

## 平成 29 年度 奈良市環境教育推進会議の意見の概要

開催日時	平成 30 年 2 月 8 日（木）午前 10 時から 11 時まで
開催場所	奈良市保健所・教育総合センター 8 階 多目的講座室 8-1
意見等を求める内容等	(1) 奈良市環境学習プログラムパンフレット（案）について (2) その他
参加者	出席者 11 名 事務局 4 名
開催形態	公開（傍聴人 0 名）
担当課	環境部 環境政策課

### 意見等の内容の取り纏め

《意見を求めた内容及びそれらに対する意見等》

奈良市環境学習プログラムパンフレット及び奈良市環境学習プログラムパンフレット簡易版（案）について事務局による説明のあと、参加者に意見を求めた。

奈良市環境教育推進員、奈良市環境学習プログラムの普及を図るべく、取り組んできた奈良市環境学習パンフレットの更新をしたため配布した。

平成 29 年度版奈良市環境学習プログラムパンフレットの構成について説明する。

1-2 ページ プログラムの一覧を掲載している。

3-42 ページ 各プログラムの紹介を分野ごとに掲載している。

43-49 ページ 奈良市環境教育推進員の一覧を掲載している。

平成 29 年度版奈良市環境学習プログラムパンフレットをご覧ください、より良いパンフレットとなるようご意見をいただきたい。広報については、公民館や自治会等にパンフレットを配布した。配布先についてもその他広報先があれば提案をいただきたい。

次に、奈良市環境学習プログラムパンフレット簡易版（案）について説明する。平成 29 年度版奈良市環境学習プログラムパンフレットを奈良市環境審議会で報告した際に、「講師料について、『奈良市環境学習プログラム』を使う際の参加者費用や講師料がわかりにくい。講師料や参加可能人数もわかれば申込みやすくなる。」「実施するには的を絞りにくい。受講する側が選びやすいものがあまりない。」といった主旨の意見があった。

そこで、次年度に向け、意見に特化した奈良市環境学習プログラムパンフレット簡易版（案）の作成について検討したいと考えている。奈良市環境学習プログラムパンフレット簡易版の作成に当たり、奈良市環境教育推進員の方々から対象や経費を明確に絞りこんだ新たな実施講座を募集する。新たに追加する項目としては、講師料、参加可能人数を追記し、対象、参加費用の有無をより具体的に記載する。また、講師料については奈良市環境教育推進員の方々に目安をご提示いただくのではなく、無料もしくは定額 5,000 円または 10,000 円に限定したものにす。対象については、大きく分けて子ども向けと大人向けに分類する。このように分類することで、子ども

も向けについては学校園で、大人向けについては公民館等でといった受講側が選択しやすくなるようにできればと考えている。講座の記載内容のひな型を作成し、年度内には奈良市環境教育推進員の方々から講座の募集をしたいと考えている。奈良市環境学習プログラムパンフレット簡易版（案）を作成するにあたり、記載内容や追加する項目等について、皆様のご意見をいただきたい。

○質疑・意見の要旨

- ・ラジオで奈良市環境教育推進員を紹介しているが、出演の依頼やプログラムの実施依頼をしたができないとのお返事があった。推進員を継続するしないを聞いていないのではないか。
  - ・奈良市環境教育推進員はどのような主旨で募集していたか。
- 人材育成システム構築に向けた第一歩として、奈良市にはどれくらいの環境教育に関わる人材、環境に関して講師ができる人がいるのかを把握したいという思いから、人材発掘を主眼に置き、奈良市環境教育推進員を募集した。
- ・登録の内容や奈良市環境教育推進員の活動内容を見直してみてもどうか。
  - ・環境学習プログラムを登録しないけれども、奈良市環境教育推進員として活動ができる人も奈良市環境教育推進員の一覧に入っているのではないか。
  - ・一般市民に向けた時に責任あるプログラムを提供する必要がある。同時に奈良市環境教育推進員はボランティアであるため、縛ることもできない。付帯条件として、状況や依頼内容によっては要望にお応えできない、講師が変更となる場合があること等を明示しておく方が良い。
  - ・簡易版について、子ども向けと一般向けに分かれているが、その中間の対象はどうするのか。次年度から中学校の社会科（地理）でも環境学習が入ってくると聞いている。内容は学習指導要領にある程度合わせないといけませんが、そこも対象にしてはどうか。子ども向けと明記すると見る側がどのように捉えるのかなと思う。
  - ・対象の分け方も学校現場と社会教育向けという分け方が良いと思う。
  - ・配布先ごとに、幼・保・小と中・高と公民館で分けると良い。
  - ・審議会の意見では、プログラム一覧にもどう書くのが重要。編集でカバーできるのではないか。今のパンフレットでは探している人が一つずつプログラムを見ないといけない。探す人が一目みてわかるようになると良い。
  - ・奈良市環境学習プログラムパンフレットでは、プログラムの分類を見ると、生物多様性に偏っているように思う。奈良市環境学習プログラムパンフレット簡易版では一目でわかる分け方をしていないといけない。体験型プログラムと座学型プログラムを分類し、フロー等でどのページを見れば良いのかがわかるようにしなくてはならない。奈良市環境学習プログラムパンフレットはこれ以上変更しようがないかと思うが、奈良市環境学習プログラムパンフレット簡易版では構成を大きく変えなくてはならない。
  - ・プログラム内容で写真が与えるインパクトが大きい。
  - ・カテゴリーも推進員の意向を聞いた方が良い。
  - ・講師料の分け方は何か意図があるのか。
- 子ども向けの学校園は予算的な事情もあり、無料または5,000円で実施できるプログラムがあればと考えている。一般向けについては、主に公民館での活用を想定している。公民館で講座

を実施する際の 1 回当たりの講師料が概ね 5,000 円程度と聞いているため、5,000 円または 10,000 円の講師料設定としている。

- ・講師料は無料だが現場へ赴いて講座を実施する際は、交通費のみという項目があっても良いのではないか。
- ・簡易版で講師料を掲載すると、今配布している奈良市環境学習パンフレットの環境学習プログラムも同様の講師料で実施できると思われるのではないか。

⇒講座の記載内容のひな型を再検討し、作成を進めることとした。

次に、座長より奈良市環境教育推進員の交流会を開催してはどうかと提案があり、事務局説明のあと参加者に意見を求めた。

奈良市環境教育推進員の交流会については、以前にも事務局で開催を検討したことがあった。その際に、奈良市環境教育推進員の皆様にご都合をお伺いしたところ、平日はお勤めをされている、休日は環境活動を実施されている等で皆様の日程調整が難しくさまざまな時間帯でお伺いしたものの少数しか集まることができなかつたため、開催を断念した。しかし、奈良市環境教育推進員同士の交流は新たなつながりや情報交換ができる場として有益なものであると感じている。皆さまのご意見をふまえ、開催について検討したい。

#### ○質疑・意見の要旨

- ・交流会は実施するべきだと思う。以前は全員を集めようとして断念したが、日を決めて少人数でも開催するべきである。
- ・公民館事業として交流会の開催を企画している。
- ・内容をどうするかが重要であると思う。ただ集まるだけではなく、どういう取組をしているかプログラムの紹介等を行い情報共有できるような場にしなければならない。
- ・時期的には、今年度中には難しいと思うが、次年度に向けてぜひ計画をして発信してもらいたい。
- ・奈良市環境教育推進員に発信する際にも都合の良い時期があると思うので、それを伺ってはどうか。

⇒次年度の開催に向けて進めることとした。

次に、今後の予定について、事務局より説明がなされた。

奈良市環境学習プログラムパンフレットや奈良市環境学習プログラムパンフレット簡易版(案)については、本日の意見を参考にプログラム募集をさせていただき、経過について奈良市環境審議会へ報告をしたいと考えている。